

ふりがな なるとうずしお	20 鳴門渦潮高等学校		学校 HP 	令和3年度 募集定員 (現高1生)	体育科 60名 2クラス	総合学科 135名 4クラス
電話番号 088-686-4577	住所 〒772-0032 鳴門市大津町吉永595番地	アクセス JR撫養駅下車徒歩15分、徳島バス鳴門渦潮高校前下車徒歩5分	◇通学方法別生徒数 ※R3.5.1現在 徒歩 66 JR 97 593 自転車 416	◇学校生活 ※R3.5.1現在 ◎生徒会役員が朝のあいさつ運動を展開 ◎毎月「人権を考える日」に、人権委員会を中心に、人権について話し合いを実施	制服など 	
スクール・ミッション	県立高校唯一の「スポーツ科学科」と、選択できる系列(コース)数と授業時間数とが県内で最も多い「総合学科」の特長を生かして、国内外で活躍するトップアスリートとしての力や地域を支えるために必要となる力を育成します。					スクール・ポリシー(全文) 
キーワード	「トップアスリート」「地域貢献」					
スクール・ポリシー(抜粋)	体育科(スポーツ科学科)		総合学科			
志願してほしい生徒像	◎各競技のトップアスリートを目指す意欲がある生徒を募集します。 ◎豊かな感性を持ち、他者と望ましい人間関係を築ける生徒を募集します。(共通)		◎自己の能力・適性を見極め、進路実現に向けて努力できる生徒を募集します。			
特色ある教育課程	◎「専攻実技」と部活動を運動させ、効率的に運動技能の向上を図ります。 ◎スポーツ科学分野の授業を設定し、高度で質の高いトレーニングを行います。		◎1年次は共通カリキュラムで学び、2年次からは5つの系列に分かれます。 ◎普通教科から専門教科まで約150の選択科目を設定しています。			
育成をめざす資質・能力	◎高度な専門技能や知識を有するトップアスリートを育成します。 ◎競技スポーツの発展に寄与する資質や能力を育成します。		◎自己の在り方・生き方を真剣に考え、将来を切り拓いていく力を育成します。 ◎社会で必要とされる表現力や発信力、コミュニケーション力を育成します。			
特色ある取組や学校行事 PR動画 	◎鳴門教育大学と連携し、専門性の高い最新のスポーツ科学を学びます。 ◎野外活動を通し、「自然への感性」、「自己判断力」、「リーダーシップ」など自己の資質・能力を高める活動を行います。 ◎発災時に地域の緊急避難所として役割を果たせるよう防災クラブが地域と連携して活動しています。(共通) ◎スポーツや様々な活動による国際交流に積極的に取り組んでいます。(共通)		◎「産業社会と人間」では、社会人講師による講演を数多く実施し、自己の在り方生き方について考えを深めます。 ◎地域の課題について理解する撫養ウォーク等のフィールドワークを行います。			
部活動 [ ]は同好会 下線は特色選抜を実施 詳しくはこちら▼ 	運動系(計17)	陸上競技(男女) サッカー(男) 女子バスケットボール 総合部(体育)(ゴルフ)(男女)	女子サッカー 剣道(男女) 卓球(男女) [男子ラグビー]	男子バスケットボール ウエイトリフティング(男女) 弓道(男女)	野球(男) 女子ラグビー テニス(男女)	柔道(男女) バレーボール(女) バドミントン(男女)
	文化系(計12)	家庭科 軽音楽 写真	インターアクト 社会問題研究 総合部(文化)	情報ビジネス 放送	書道 茶道	イラスト 吹奏楽
	◎柔道部は全国高校選手権大会県予選男子団体が優勝(R2.11.21)		◎女子サッカー部は県高校総体(R3.6.6)他で優勝			
	◎女子ラグビー部は県高校総体(R3.6.6)他で優勝		◎陸上競技等、6つの運動部がインターハイ出場(R3年度)			
今春(R3)の進路実績 詳しくはこちら▼ 	<体育科> 卒業生60名 就職 35% 大学・短大 53% 専修学校 12%			<総合学科> 卒業生151名 就職 43% 大学・短大 30% 専修学校 25%		
	◇進学状況(大学・短大) 体育学 11名 経済・経営 商学関係 5名 看護学 保健学 4名 その他 12名			◇進学状況(大学・短大) 経済・経営 商学関係 10名 教育学 教員養成 8名 工学 7名 その他 20名		
	◇就職状況 製造業 11名 公務 5名 建設業 3名 その他 2名 就職計 21名のうち県内 10名			◇就職状況 製造業 33名 卸売業 小売業 10名 その他 22名 就職計 65名のうち県内 56名		
	◎サービス業、製造業をはじめ、福祉関係等、幅広い職種に就職しています。 ◎3年間の実績や得意分野を生かし、県内外の様々な大学・専門学校等に進学しています。					